

第9回「前田純孝賞」入賞作品

(一般の部)

前田純孝賞

薄青い空にぼつとり忘れもの浮いたまんまの月のぬげがら

兵庫県津名町 小林 加奈

準前田純孝賞

みどりこは翼をたたみすこしづつこの世の私の腕になじめり

兵庫県豊岡市 水口 奈津子

貝殻を合わせるようにとじこめた携帯電話の君の横顔

広島県広島市 川島 ゆり

一周忌のとうろつ取り出す物置に軍手は亡父の形残せり

兵庫県浜坂町 西村 徹

「空」の字を幾度も書きたり墨つぎて出勤までのひとりの時間

兵庫県出石町 澁谷 義人

ゆったりとほぐれてゆきぬひらがなのゆの字がゆるく欠伸する雲

和歌山県橋本市 森 妙子

浜坂町長賞

代議士が但馬の海にけいこせし肅軍演説いま聴きてをり

京都府舞鶴市 深山 青風

地球とふ器より洩れし一滴の雫の如く友の旅立つ

鳥取県米子市 由島 正也

ふる里の四国は蝶の形して地図に飛びゆく君に会ふため

茨城県鹿嶋市 伊藤 孝恵

句読点使わぬ君のメールから沁みだす何か我は感じん

鳥取県米子市 大森 琴世

海底に揺れぬる脚はある午後の異境の坂を逝く春日傘

京都府京都市 三田村 正彦

のら犬も屋台もどこに消えたのかAPECを待つよそゆきの街

タイ・バンコク 森上 美恵子

絶対は絶対無いと知りながら「絶対君を」と言いかけている

兵庫県姫路市 飯田 進

メタセコイアの秀先の好きなしよどりのけふも揺れるに身をまかせぬ

大阪府寝屋川市 西島 久子

ふる里に十五の夏を取りにゆき祖母は蛸と遊んでおりぬ

栃木県足利市 山田 雅己

くきくきとわが影折りて昇りゆく空の道なる都会の陸橋

岐阜県関市 伊藤 かえこ

浜坂町教育長賞

幾つ目の曲がり角来る折り鶴の祈りをほどかないでください

沖縄県沖縄市 豊里 友行

パラソルはもう仕舞ひませう曼珠沙華は峡の稲田をふちどり始む

兵庫県猪名川町 北村 艶子

種火消しあかりを消して今日を消す夢のぶらんこ空へ漕ぎあぐ

山形県飯豊町 清野 晴

楢円なる窓の形に切り取られ磨きぬかれた秋空がある

青森県八戸市 木立 徹

無口なる暮敵ひよっこりたづねきてまづ一局とすぐに始まる

東京都板橋区 新井 忠彦

昭和史をあげつらひるるに戦死せる兄持つ夫の深く黙しぬ

兵庫県和田山町 門本 フサ枝

胸に針刺さるごとく痛むなり子のただならぬ病案じて

埼玉県所沢市 西崎 一代

懸命に川遡るサクラマス堰は冷たき扉を閉じる

福井県武生市 馬場 春之

墓も家もなきふるさとに降り立ちて潮の香りを存分に吸ふ

北海道稚内 藤村 正則

路上にてリュックを枕に仰臥すれば青空を透かすパラフィンの月

神奈川県海老名市 永田 敢

神戸新聞社賞

米兵の犠牲者数のみ公表しイラク市民の死者語られず

沖縄県豊見城市 大城 勲

すすり泣く妻をなだめる夫いる面会室に我も姉待つ

沖縄県宜野湾市 与座 和子

長き夜に昔ばなしをしてくれし母は言葉を日日なくしゆく

岡山県岡山市 野城 紀久子

赤とんぼ群れとぶ芒の間よりすくと幼き顔が出できぬ

兵庫県西宮市 澤瀉 和子

ふんばりて立とうとする児うつすらと土踏まずありもうすぐ一歳

兵庫県山南町 森田 哲子

ふと思ふ普通の主婦にもどろろかメーク落したノツペラボウは

神奈川県茅ヶ崎市 真後 和子

会いたいと言えばあなたの真新しいスーツの肩に積もる水雪

京都府京都市 田中 美帆

朝まだき色定まらぬ秋の海にイカ釣り船のつぎて出でゆく

兵庫県香住町 藤原 町子

純孝の鉛筆の跡語るとき生徒らの目に諸寄の海

兵庫県村岡町 井上 真由美

浜坂の駅に別れの手のぬくし「青春きつぷ」見せくれし娘の

兵庫県豊岡市 野口 清

(学生の部)

難しい課題と格闘関数のグラフは比例理解反比例

大阪府立夕陽丘高等学校 居村 諭

ダムダムダムキュッキュッキュツと良いリズム奏でて走る体育館

兵庫県立浜坂高等学校 中家 慎

街は人は灰色をしてた色のない無機物のなか私は何色

兵庫県立長田高等学校 桂井 朋子

浜坂町教育長賞

立ち止まり歩いてきた道振り返る出口も入り口もはるか遠くに

兵庫県立浜坂高等学校 濱田 知世

夏の夜のにぎわう町で二人してすくつた金魚大きくなあれ

兵庫県山南町立山南中学校 後藤 知春

親指でつむぐメールで確かめるここだけにある本トの心

兵庫県立長田高等学校 三澤 萌子

並木道桜のトンネルあたたかい祖母の家まであともう少し

兵庫県立鈴蘭台高等学校 土井 奈保子

にらみ合う私の全てがぶつけるぞ鋭い自分嫌いじゃないな

兵庫県立宝塚北高等学校

道岡 桃子

コンクールライトをあびて汗落ちるきらりとひかる私の楽器

兵庫県浜坂町立浜坂中学校

松田 千佳

雨の日はあかりもつけず目を閉じて心およがせ深海魚になる

大阪教育大学附属平野中学校

坪田 瑠

わらぞうり一つ一つの編み目には自分で作ったふくらみがある

兵庫県温泉町立八田中学校

池成 洋子

黒板を見ようと思えば見上げればふと目に入る君の横顔

兵庫県立八鹿高等学校

藤原 篤実

夏休みプールにもぐり空向けばゆれる水面で割れた太陽

兵庫県立長田高等学校

坂津 宏

奨励賞

黙々と試験のために部屋にこもる目指すものも分からないまま

兵庫県立浜坂高等学校

川元 大輔

手を繋ぎ歩いた日々はもう来ない君のぬくもりまだ覚えてる・・・

兵庫県立浜坂高等学校

中村 健人

真実は何度言っても伝わらずただ一回のうそに苦しむ

岡山県岡山市（高校生）

中島 千晴

快晴のザワザワ稲の海の中汗でかがやく母の横顔

兵庫県村岡町立射添中学校

休 さゆみ

自分にとっては壁となってるこの曲を流れるように君は奏でる

大阪府立布施工業高等学校

松井 勝慶

かけ離れた夢と現実くっつける自分でひいた希望のレール

兵庫県温泉町立温泉中学校

山根 明子

いつの日かまた会えるよと約束しそれぞれの道今歩み出す

兵庫県立和田山高等学校

兼平 和佳

青いかさ雨の日はその色目印に君の姿を見つけて走る

大阪教育大学附属平野中学校

古谷 祐佳子

前を行くあなたの背中に追いかけるあともう一步で手がとどくのに

兵庫県神戸市立六甲アイランド高等学校

橋井 絵理奈

シャリシャリと音を鳴らして落ち葉ふむそれが好きというあなたが好き

大阪府立夕陽丘高等学校

久米 彩音

ハムスター犬猫ウサギ九かん鳥全てを飼いたい私の夢です

兵庫県立志知高等学校

島田 加奈子

私でないもう一人の私は鬱が好きだから私の迷路は長い

兵庫県立伊和高等学校

小林 さち

ひっこ抜くザラザラ雪をはらいつつ外はどうだい大根達よ

京都府立福知山成美高等学校

西垣 貴司

我は待つ茂りゆく若葉紅に染めなくなれどまた緑とかす

兵庫県香住町立香住第一中学校

上垣 美紀

振り向けば向日葵のような笑顔を向けまわりの空気をとつめいにする

兵庫県立八鹿高等学校

鈴木 裕美